

平成25年度施策評価調書

整理番号	19
評価担当課	市民部環境生活課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	安全対策		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	主要施策	6	生活安全

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	幼児から高齢者までが犯罪のない安全で安心な市民生活を目指す。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	関係機関・団体等との会議開催、「子ども110番の家」設置、青色回転灯装着車の設置、公用車での街頭パトロール、市のホームページに不審者情報掲載等を実施している。
施策の課題	犯罪のない安全で安心して暮らせるまちを目指して、各関係機関・団体とともに活動していかなければなりません。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度(25年度)
会議の開催回数	名寄市安全安心地域づくり推進協議会の開催回数	目標値	—	—	—	2
		実績値	1	1	2	
		進捗率	—	—	—	
協議会の委員数	名寄市安全安心地域づくり推進協議会委員数	目標値				21
		実績値	20	20	21	
		進捗率				
会議の開催回数	安全安心円卓会議の開催回数	目標値				1
		実績値	1	1	1	
		進捗率				
会議の構成員数	安全安心円卓会議構成員数	目標値				18
		実績値	20	20	20	
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	名寄市安全安心地域づくり推進協議会は年2回、安全安心円卓会議は年1回開催されているので、情報交換の場として有効である。	A:計画目標に向けて順調に推移 B:計画目標に向かって概ね順調 C:計画目標に向けて進捗はやや遅れている D:計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

引き続き各関係機関・団体とともに犯罪のない安全で安心して暮らせる地域づくり目指して、活動していかねばなりません。

6 外部評価の意見等

1次評価のとおり

7 2次評価の意見等

市民の安全安心のため、継続した取り組みが必要。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	生活安全推進事業	安全で住みよい地域づくりのために関係機関等と連携して各種事業を推進する。	1,987	a	a	a	a	a	A		

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)

--